

## 公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	保育所等訪問支援事業 スマイルシード潮見町			
○保護者評価実施期間	令和7年2月1日 ~			令和7年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2名	(回答者数)	1名
○従業者評価実施期間	令和7年2月1日 ~			令和7年2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2名	(回答者数)	2名
○訪問先施設評価実施期間	令和7年2月1日 ~			令和7年2月28日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	2件	(回答数)	2件
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月28日			

## ○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消、課題解決することができるようカウンターフレンスの場以外でも情報共有を図っている。	・保護者や訪問先からの課題や相談に対して迅速な対応を行い、情報共有から支援の統一を図りながら保護者、訪問先、事業所が一体となり課題解決に取り組んでいる。	
2			
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・令和6年12月に事業開始となり訪問支援に使用する教具教材について不足している。		・支援の部分で訪問先に教材の提案、提供を行えるように訪問員のスキルの向上に繋げていく。
2			
3			

公表 保護者からの事業所評価の集計結果								
事業所名	保育所等訪問支援事業所 スマイルシード潮見町							
							公表日 令和7年3月14日	
				利用児童数	令和7年2月28日		回収数	2名
環境・体制整備	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	1					
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	1					
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	1					
適切な支援の提供	5	子どもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	1					
	6	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	1					
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	1					
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。			1			
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	1					
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	1					
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	1					
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	1					
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	1					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレン特訓等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	1					
	15	必要なときに子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	1					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	1					
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	1					
	18	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されていくとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	1					
19	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	1						
20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	1						

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いかが行われていると思いますか。	1					
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	1					
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	1					
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	1					
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようしていると思いますか。	1					
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	1					
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	1					
	28	事業所の支援に満足していますか。	1					

## 公表

## 訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日 令和7年3月14日				
スマイルシード潮見町		利用児童数		令和7年2月28日 回収数 2名		
	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	2			・児童が落ち着いて授業が受けれない時に、どのように声かけをしたり支援したりすると良いのかを教えて頂きました。（小学校）	・訪問先に安心感を持つてもらえるように適切な助言、説明できるスキルの向上に努める。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	2				
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	2			・「こんな時はどうすれば良いのか」を丁寧にいくつかの方法で教えて頂きました。（小学校）	・訪問先からの質問に対して提案できる方法を複数提示できるように対応を行う。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	2			・子どもの関り方、声のかけ方、言葉など参考になります。（幼稚園）	・課題や困りごとが解消できるよう訪問後のカンファレンスの充実を図る。
5	事業所からの支援に満足していますか。	2				
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応		
・支援訪問に来ていただくことで、児童の意欲が向上するように思います。（小学校） ・日頃の保育や他施設との連携に関して困りごとや疑問が生じても、気軽に相談できる場があるということはとても心強いと感じます。（幼稚園）				・訪問場所から支援に関しての困りごとや相談に対して、すぐに対応を今後もしていく。 ・支援内容が押し付けではなく共に考えながら訪問先、家庭との橋渡しとなるように保育所等訪問支援でのスキルの向上に努めていく。		

## 公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名		保育所等訪問支援事業所 スマイルシード潮見町				公表日	令和7年3月14日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点	
環境制・整備・運営・	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	1		・保育所等訪問支援事業が始まったばかりで、教具、教材の使用が無い。	・訪問支援時に必要な教材の準備。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	2				
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	1	1	・現状は特定の職員とのやり取り。	・グループ事業所の職員も含めた、報告会などを実施しながら質を高めていく。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2				
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2				
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		2		・第3者委員会の立ち上げ	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内などで研修を開催する機会が確保されているか。	2		・グループ事業所で研修等を行いながら、支援の質の向上を図る。		
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	2				
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	2		・個別支援計画書に落とし込めるように訪問支援と話し合いを多く行っている。		
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	2		・訪問先の担当者（先生・担任）と情報共有や連携を図り、意向を踏まえて個別支援計画書に落とし込んでいる。		
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2		・訪問支援員が計画書に沿って支援が行えるよう情報共有、訪問時に支援内容の話し合いを行う。		
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	1				
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	2				
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2		・訪問支援員が計画書に沿って支援が行えるよう情報共有、訪問時に支援内容の話し合いを行う。		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	2		・訪問支援員が計画書に沿って支援が行えるよう情報共有、訪問時に支援内容の話し合いを行う。		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2		・訪問支援後は支援内容についてフィードバックを行っている。		
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	2		・訪問先のプログラムや理念を尊重し、支援の押し付けとならないように配慮を行っている。		
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	2		・訪問支援後は、必ずその日のうちに記録をまとめて保護者へのフィードバックを行っている。		

	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	2			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	2			
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2			
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。				
	23	質の向上を図るために、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	1	1		
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	2		・子ども支援部会への定期的に参加を実施している。	
	25	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	2		・訪問支援時には、その日のうちに家庭訪問を行い、支援内容や発達状況の説明を行っている。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレン特・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	1		
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	2		・解約の際に疑問を残さないように説明を行っている。 ・疑問がある際には、都度対応、説明を実施。	
保護者等への説明等	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	2			
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	2			
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	2			
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	1		・家庭訪問時に相談や助言を行いながら、悩みとがある際には随時相談への対応を行っている。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。		2		・父母の会や保護者会の立ち上げ、実施。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	2			
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。		2	・放デイは定期的にお便りの発行やブログにて発信を行っている。 ・保育所等訪問支援でも活用。	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2			
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	2			
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	2			
訪問先施設への	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	2		・訪問支援後に訪問先とのカンファレンスの時間を設けている。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	2		・訪問支援後に保護者とのカンファレンスの時間を設けている。	

説明等	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2			
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	2			
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2			
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	2			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	2			
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	2			
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	2			